

指導と評価の年間計画(シラバス) 様式1

学部	高等部	授業名	ワーク・接客サービス(職業コース)	週当たりの授業時数	2	授業担当者	
学年	3年	教科等	職業	主な段階	高等部1段階	採択教科書	なし

年間目標

ア 知識及び技能	イ 思考力、判断力、表現力等	ウ 学びに向かう力、人間性等
職業に関する事柄について理解するとともに、将来の職業生活に係る技能を身に付けるようにする	将来の職業生活を見据え、必要な事柄を見い出して課題を設定し、解決策を考え、実践を評価し、表現する力を養う。	よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への参画に向けて、生活を工夫しようとする実践的な態度を養う。

年間計画

学期	単元(題材)	主な学習活動	単元(題材)の評価規準
通年	8大接客用語を唱和しよう 正しい身だしなみを理解し実践しよう	<ul style="list-style-type: none"> ・8大接客用語を唱和する。 ・身だしなみチェックシートを用いて、他者を評価する。 	ア:正しい姿勢と大きな声で唱和をしている。 イ:身だしなみに関して卒業後の進路に必要となることを理解して実践をしている。 ウ:就労をめざす上で、自分の課題を理解し、実践をしようとしている。
	マニュアルに沿った喫茶サービスをしよう	<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルに沿って喫茶サービスをする。 	ア:道具の使い方や提供品を置く場所を理解し、喫茶サービスをしている。 イ:校内喫茶マニュアルに沿って活動している。 ウ:課題を理解した上で自分の役割を実践しようとしている。
	職員室ティーサービスをしよう	<ul style="list-style-type: none"> ・職員室にいる教員にたいしてティーサービスをする。 	ア:職員室喫茶マニュアルに沿って活動している。 イ:自分の役割を実践した上での課題について理解し、次に活かしている。 ウ:道具の取り扱いに注意をしながらサービスをしようとしている。
前期	接客サービスで学ぶことを将来に活かそう	<ul style="list-style-type: none"> ・お客様のニーズ、接客の心構えを学習し、どのような場面での知識を活用できるかを学ぶ。 	ア:ニーズとは何かを知っている。 イ:授業で学ぶことが将来の職業生活のどんな場面が必要かを知り、実践しようとしている。 ウ:授業に前向きに取り組もうとしている。
	校外技能大会(アビリンピック)に向けた練習しよう	<ul style="list-style-type: none"> ・アビリンピックの喫茶マニュアルに沿った出迎え、案内、注文、オーダー通し、提供、片付けなどを練習する。 	ア:アビリンピック喫茶マニュアルに沿って活動している。 イ:喫茶練習をしていく中で自分の課題に取り組んでいる。 ウ:使用する道具の特性や提供品に付随する物品を理解し提供しようとしている。
後期	校内喫茶実習をしよう	<ul style="list-style-type: none"> ・喫茶実習の計画、準備をする。 ・コンセプトに基づいたサービスの実践をする。 	ア:他者との協力の下、自分の役割をこなしながら計画・準備をしている。 イ:校内喫茶マニュアルをもとに作成したコンセプトに沿って活動している。 ウ:校内喫茶実習までに計画性をもって、主体的に取り組もうとしている。